

<基本情報>

所在地：長崎県南島原市

<農場概要>

- 有機JAS認証ほ場 約7ha（露地野菜）
- 露地野菜・米・柑橘等。自社農場及び正会員38名・協力会員6名による有機農業・特別栽培での生産、産地直送販売。



<有機農業に取り組むきっかけ>

- 消費者の安全・安心な食生活の実現、生産者自身の健康、自然を大切にし、農薬及び化学肥料の使用を極力減らすことを目的とした研究会を設立。その後、直販による販売活動を開始し、平成3年（1991年）に(株)長有研を設立。
- **平成13年（2001年）に有機JAS認証及びAFASシステム認証取得。**

<販売について>

- 関東を中心に生協、有機農産物専門流通業者、自然食品店、消費者グループ等へ出荷。多様な出荷先の確保により経営面でのリスクを分散。
- 全取扱量の約9割が取引先との契約栽培で、その年の気象や生産コストと収量の実情を常に情報交換を行い、相場の影響を受けにくい。

<収量・品質について>

- 化成肥料が投入出来ないため、全体的な収量は慣行栽培の7割程度。
- 会員間での栽培技術の統一、販売先のニーズに合った多様な品目、数量の確保が可能。



<病害虫対策・除草対策・土づくり>

- **病害虫対策**
たまねぎの苗床は、事前に太陽熱を利用した土壤消毒を実施。
- **雑草対策**
ほ場周辺の除草はチップソーがメインであるが、イノシシ対策用のワイヤーメッシュ周辺は手作業。
- **土づくり**
若手が中心となって作成した独自の設計書によるぼかし肥料（外注）を施用し、土壌分析・診断と組み合わせた適正施肥を実施。

<苦労しているところ>

- 労働力の不足。
トラックドライバー不足による輸送費、資材等の経費の高騰。

<現場の課題>

- 除草対策が一番の課題。人手不足・高齢化で規模拡大も難しい。

<今後の対応>

- みどりの食料システム戦略の策定や南島原市オーガニックビレッジ宣言にともない、有機農業に対する消費者の理解を生産者と共に高め、安定供給可能な栽培を実践する。



【お問合せ先】TEL. 0957-86-5041

会社ホームページ <https://www.choyuken.com>